

かんたん操作ガイド

ノーリツ製リモコン編

ご使用前に取扱説明書の「安全に正しくお使いいただくために必ず守ってください」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

詳しい内容については、取扱説明書をご確認ください。

1 給湯について

リモコン画面（給湯トップ画面）

- 1 お湯を使う
- 2 おふろを沸かす

2 発電について

リモコン画面（発電トップ画面）

- 1 発電をする
- 2 発電を停止する

3 自立運転について

（自立運転機能付きの場合）

- 1 停電時に電気を使う
- 2 発電電力を上げる
- 3 停電に備える



燃料電池ユニット

熱源機



台所リモコン

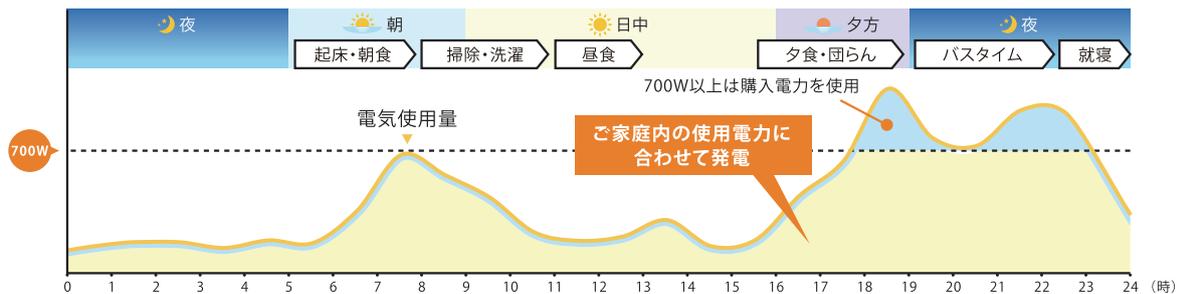
浴室リモコン

	燃料電池ユニット	熱源機	リモコン	
			台所リモコン	浴室リモコン
型式	FCCS07B1NJ FCCS07B1PJ FCCS07B2NJ FCCS07B2KJ FCCS07B2PJ NT-0718ARS-KBC	ノーリツ製 熱源機	RC-F056M-FCN RC-F056MP-FCN RC-F056M-1-FCN RC-F056MP-1-FCN	RC-F056S RC-F056SP RC-F056S-1 RC-F056SP-1

知っておきたいエネファーム type S の特性 (参考)

- 本商品は、ご家庭の電気使用量に合わせて24時間連続で発電し、発電時の熱はタンクにお湯として貯めます※1。
 - タンクに貯めたお湯は、発電ユニットのなかで水と混ぜ、約20～30℃程度のぬるま湯の形で熱源機に給水します。
 - 給湯設定温度に対する湯温の不足については、熱源機の燃焼により補います。
- ※1 タンクがお湯で満タンになると、ラジエータで放熱しながら発電を継続します。

■ 1日の運転イメージ例 (実際の運転はご家庭ごとに異なります)



■ 発電サイクルについて

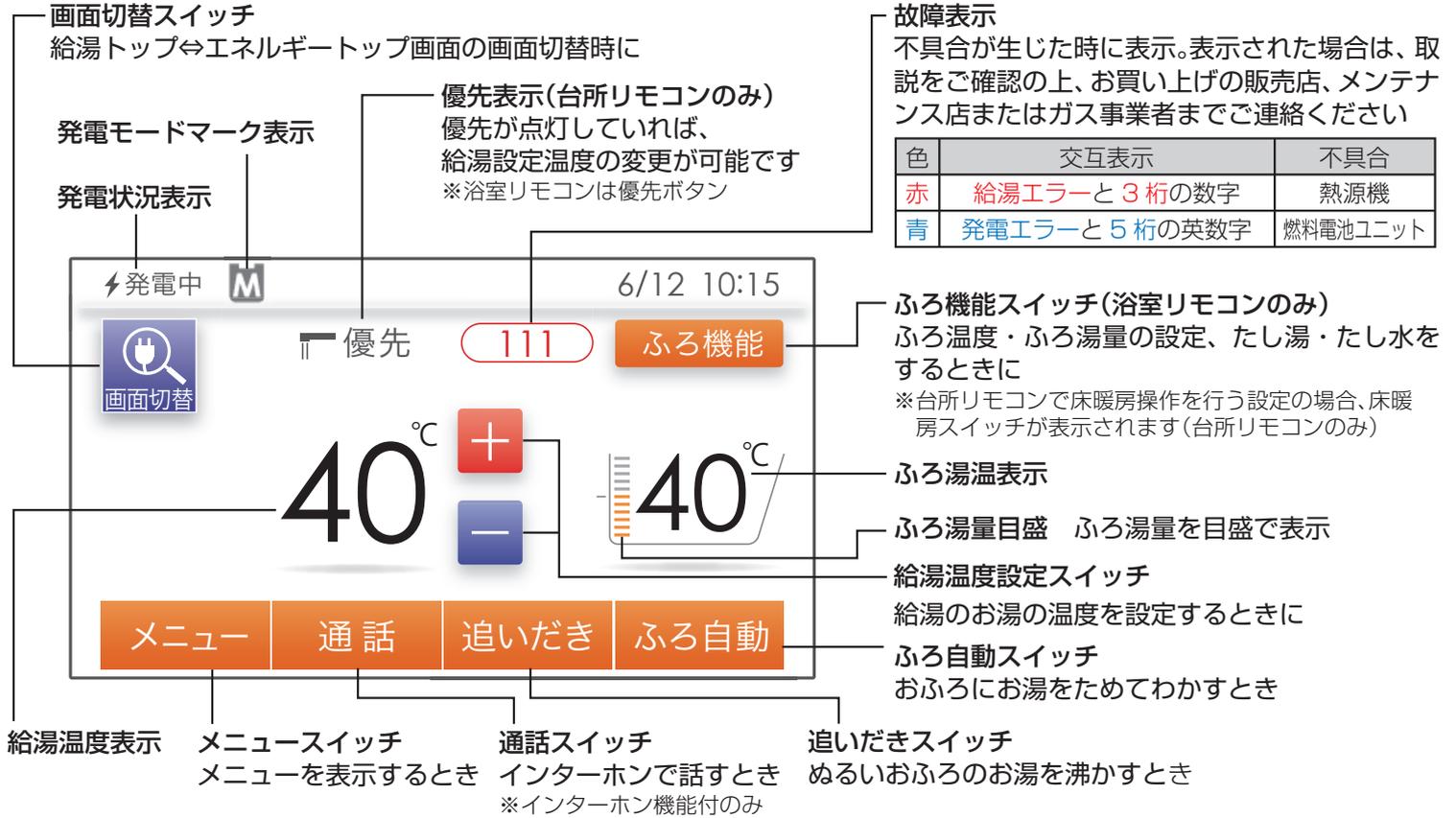
26日間連続して発電する毎に、ガスマイコンメーターの誤警報防止のために24時間以上発電を停止します。



1 給湯について

給湯トップ画面とエネルギートップ画面は、リモコン画面中の画面切替を選択することで切替することができます。

リモコン画面（給湯トップ画面）



1 お湯を使う



リモコンの **ON/OFF** を押すと、ランプが点灯し、お湯が使えます。再度、**ON/OFF** を押すと、ランプが消えお湯は使えなくなります。

- 温度を変えたいときは、**ON/OFF** を「入」(ランプ点灯)にして、給湯トップ画面の **+** **-** で好みの温度に調節してください。

※給湯温度変更の優先権がないと、給湯温度の変更ができません。優先権の切り替え方法は取扱説明書 P22 をご確認ください。

2 お風呂を沸かす



1 **ON/OFF** 「入」の状態、浴室リモコン給湯トップ画面より **ふる機能** を選択。



2 ふる機能画面上の **+** **-** ボタンで、好みのふる湯量、ふる温度に調節する。

ON/OFF が「入」(ランプ点灯)の状態、給湯トップ画面の **ふる自動** を押すと、自動で設定した温度、湯量でお風呂へのお湯はりをを行います。

- ふる湯温やふる湯量の変更(浴室リモコンのみ操作可能)

2 発電について

給湯トップ画面とエネルギートップ画面は、リモコン画面中の



画面切替を選択することで切替することができます。

リモコン画面（発電トップ画面）

発電モードマーク
 発電状況表示
 画面切替スイッチ
 故障表示
 発電表示
 発電中は ⚡ を表示
 貯湯量表示
 オレンジ色：タンク内のお湯が満タン
 白色：タンク内のお湯が満タンではない
 発電電力表示
 エネファームの発電電力を表示
 使用電力表示
 ご家庭で使用している電力を表示
 購入電力表示
 発電レポート
 発電レポートスイッチ
 電気の状況を確認するときに
 給湯設定温度表示
 ふろ湯温表示
 目標達成アイコン
 目標値より使用実績が多いか少ないかをアイコンで表示
 エネルックスイッチ
 ガス・お湯・電気の使用状況を確認するときに

発電状況表示の見方（主なもの）

⚡ 発電中		⚡ 発電中	
⚡ (点灯)	発電しています	発電中	発電しています
⚡ (点滅)	起動(発電準備)中	起動中	起動(発電準備)中
⚡↔⚡ (交互表示)	発電停止の動作中	停止中	発電停止の動作中
(表示なし)	発電は停止中	(表示なし)	発電は停止中

発電モードマーク表示(主なもの)
 発電中+M 1日に数回約6分間、発電能力を制限しています。
 Mのみ ガスマイコンメーターの誤警報防止のため、発電を停止しています。

エネルックの見方

[エネルック]でも詳しい発電状況などの確認が可能です。詳しくは、取扱説明書リモコン操作編をご確認ください。

発電レポートの見方

●「今日」の電気の状況が確認できます。

発電電力量
 購入電力量
 使用電力量の内訳を表すグラフ
 緑：発電電力量
 オレンジ：購入電力量
 家庭内の電気使用量のうちエネファームでまかなえた割合

エネルギートップ画面で[発電レポート]を選択すると今日の電気の状況が確認できます。

- 1 ◀ を選択すると、「昨日」の電気の状況が確認できます。
- 2 [月]を選択すると、「今月」の電気の状況が確認できます。更に ◀ を選択すると、「先月」の電気の状況が確認できます。
- 3 [年]を選択すると、「今年」の電気の状況が確認できる。更に ◀ を選択すると、「昨年」の電気の状況が確認できます。

1 発電をする

リモコン画面の左上に「発電中」と表示されていない場合、エネファームは発電を行っていません。
リモコン画面表示に従って、発電開始操作を行います。

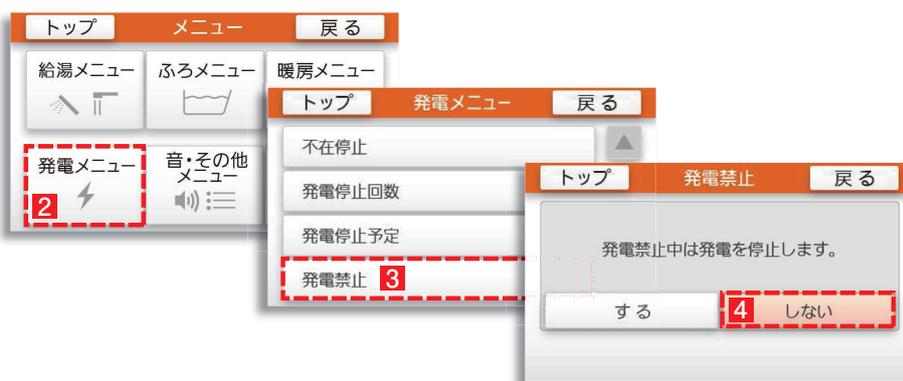
リモコン画面に「発電禁止」と表示されている場合



「発電禁止」操作により発電停止しています。

1～4の順でタッチすることで、発電開始操作が可能です。

※発電禁止の解除操作は、台所リモコンでのみ可能です。



リモコン画面に「M」が表示されている場合

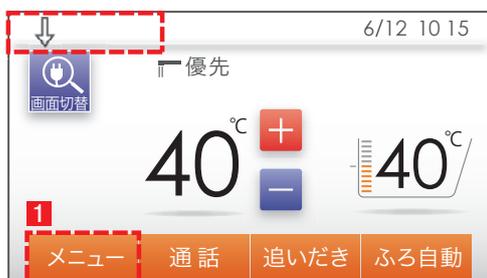


ガスマイコンメーターの誤警報防止のためにお昼頃より
発電を停止しています。

この表示が出たら、深夜午前1時から午後1時までの間にガス機器（給湯、床暖房など）を連続で70分間以上ご使用停止してください。停止が確認された場合※、お昼頃より自動的に起動（発電準備）を開始します。

※24時間経過してもガス機器のご使用が続いた場合、「M」に加えてリモコンに「01900」を表示し、発電停止を継続します。この場合、再び発電ができる状態に戻すためには、ガス機器のご使用を70分以上お控えいただく（時間帯に制約はありません）必要があります。

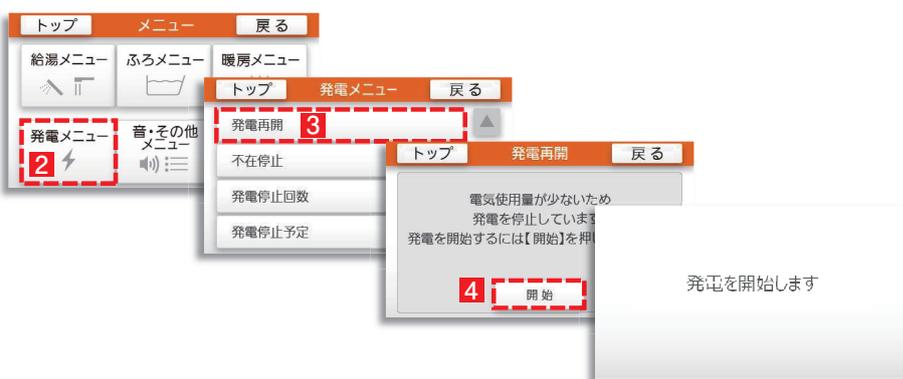
リモコン画面に「↓」が表示されている場合



電気使用量が少ない状態が続いたため、1か月間発電を停止しています。

1～4の順でタッチすることで、発電開始操作が可能です。

※発電再開操作は、台所リモコンでのみ可能です。



リモコン画面が消え、ON/OFF が「切」(ランプ消灯)の状態の場合



「不在停止」により、発電を停止しています。

- 1 リモコンの ON/OFF を押して「入」にしてください。
他にも発電のさせ方があります。
詳しくは取扱説明書をご確認ください。
- 2 リモコン画面が表示され、発電ユニットが起動(発電準備)を開始します。
リモコンの ON/OFF を「入」にしても起動が開始されない場合は、他の発電停止要因が考えられます。

〈不在停止とは〉10日以上リモコン操作・お湯・熱源機による暖房を使用しない状態が続くと、自動的に発電を停止します。リモコン操作による「不在停止」設定も可能です。詳しくは取扱説明書をご確認下さい。

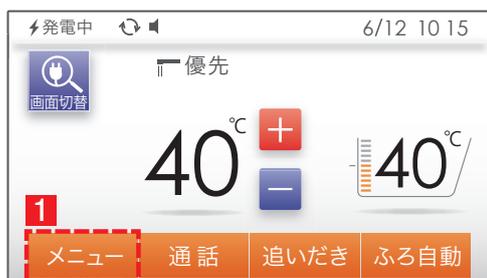
2 発電を停止する

機器の耐久性維持のため、発電停止のご使用は10回/年までを目安とし、10日以上不在にされる場合にご使用ください。

10日以上外出するなど、しばらく発電を停止したい場合

「不在停止」設定を行ってください。詳しくは燃料電池ユニット取扱説明書をご確認ください。

強制的に発電を停止したい場合



1~5の順でタッチして発電を停止させます。

※発電が停止するまでに、10~12時間かかります。

※「発電状態表示」が ⚡↔️⚡ (交互表示) に変わったことを確認してください。

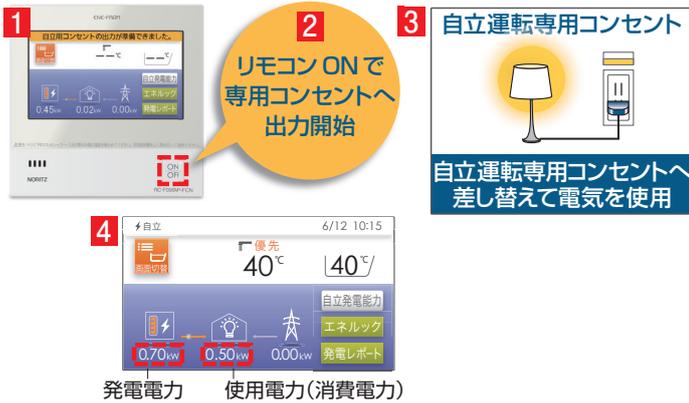


3 自立運転について (自立運転機能付きの場合)

1 停電時に電気を使う

エネファームtypeS の発電中に停電が発生すると、**最大約 700w** の電気が使用可能です。
自立運転専用コンセントに発電電力を供給します。

停電時に電気を使うには



- 1 停電してから約90秒後にリモコン画面が表示します。
- 2 リモコン画面表示後、ON/OFF を「入」(ランプ点灯)にしてください。
- 3 電化製品の電源プラグを自立運転専用コンセントに差し込んで、電化製品をご使用ください。
- 4 リモコンに表示される使用電力(消費電力)が発電電力を超えないよう、こまめに確認してください。

停電時に電気が使えなくなった時には

使用電力が発電電力を上回る場合(過負荷)は、自立運転専用コンセントからの電気の供給が停止します。
以下の操作をすることで供給を再開します。



- 1 接続していた電化製品を自立運転専用コンセントから取り外してください。
- 2 リモコン画面に「使用する電気を減らし、ON/OFF スイッチを ON にしてください。」と表示します。
- 3 リモコン画面表示後、ON/OFF を「入」(ランプ点灯)にしてください。
- 4 電化製品の電源プラグを自立運転専用コンセントに差し込んで、電化製品をご使用ください。
リモコンに表示される使用電力(消費電力)が発電電力を超えないよう、こまめに確認してください。

2 発電電力を上げる

発電電力が下がっていたら (電力を上げたい)



自立発電中、使用電力が少ない状態がしばらく続くと発電電力を下げる場合があります。使用電力の大きい電化製品を使用される場合は、以下の手順により発電出力を上げることができます。

(機器の状態により出力をあげられない場合は操作できません)

- 1 「自立発電能力」をタッチします。
- 2 「高出力」をタッチします。
- 3 発電状態表示(左上)が「自立・高」に変わります。発電電力が上がったことを確認して、電化製品を接続してください。

3 停電に備える

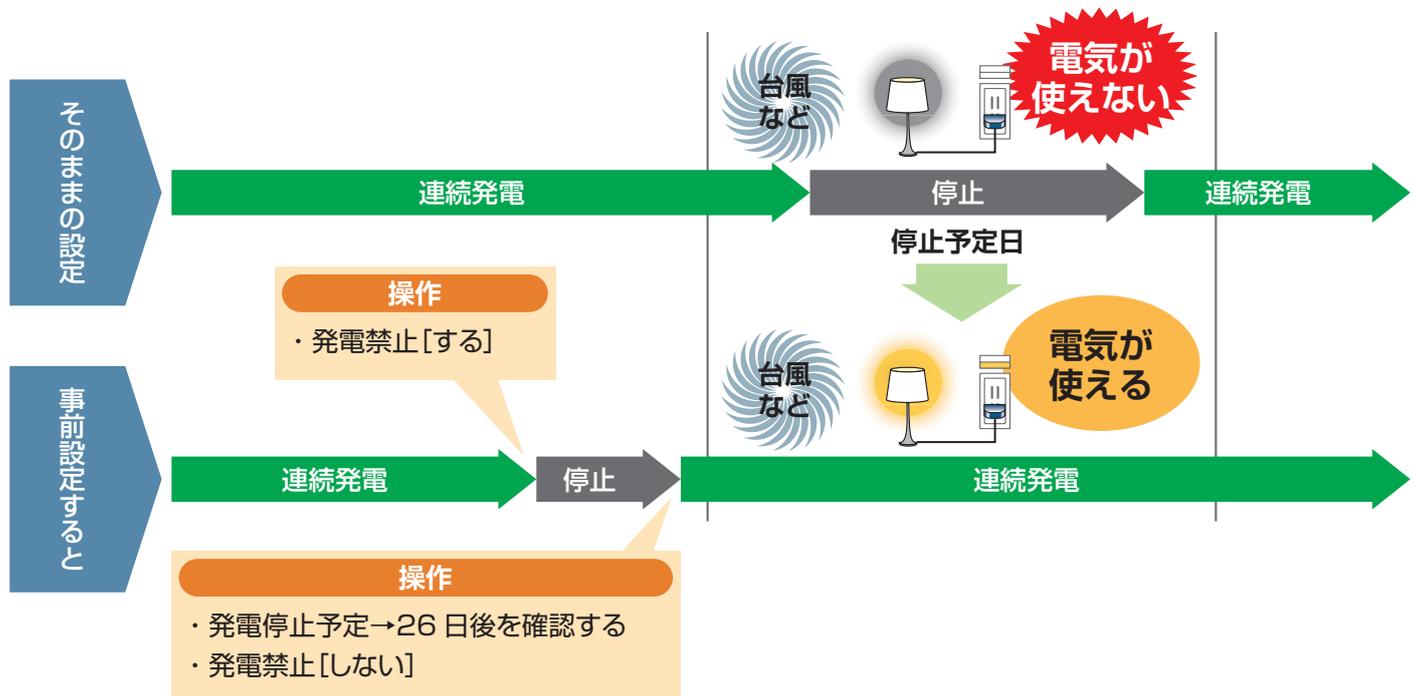
お願い

次のような時は「発電停止予定」を確認し、必要に応じて「発電停止予定」を変更してください。

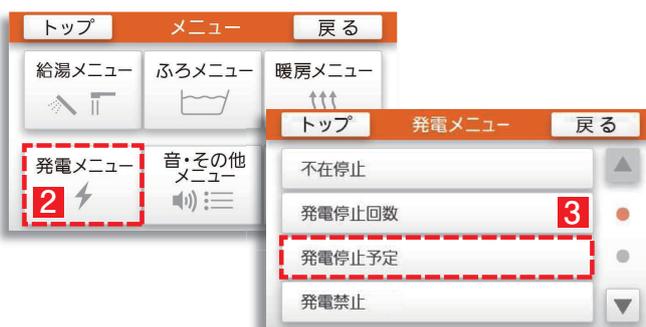
- 台風などによる停電が予想されるとき
- 計画停電が予想されるとき

エネファーム typeSは、26日間連続運転する毎に24時間以上発電を停止します。

もしも台風などの期間に発電停止予定日が該当する場合は発電禁止操作(5ページ参照)を行い、24時間以上経過後に発電開始操作(8ページ参照)を行うことで発電停止予定日を変更することができます。



次の発電停止予定を確認するには

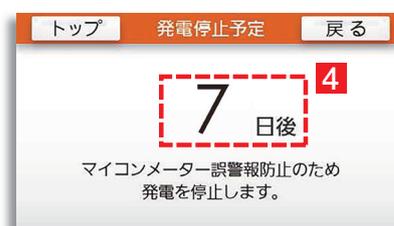


- 1 ~ 3 の順でタッチして「発電停止予定」を表示します。
- 4 表示した日とその前後の日が、停電予定日と重なっているかどうか確認します。

例) 発電停止予定が「7日後」となっていた場合、6日後、7日後、8日後が停電予定日と重なっているかを確認します。

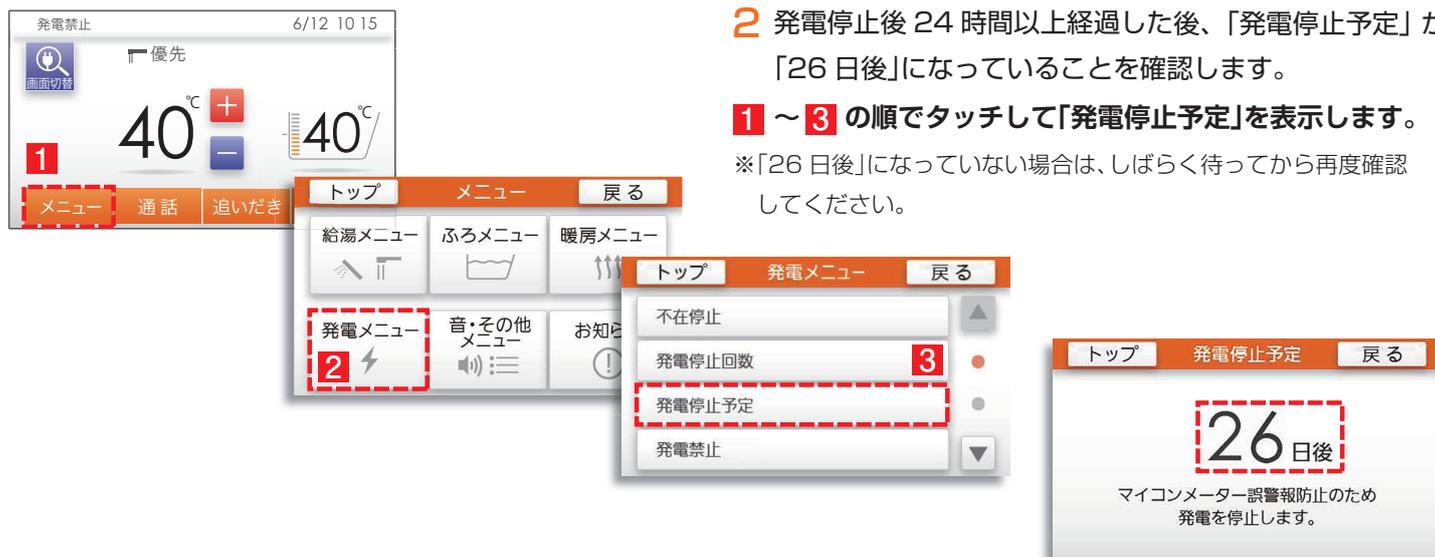
停電予定日と重なっている場合⇒下記の操作を行ってください。

停電予定日と重なっていない場合⇒このままでOKです。



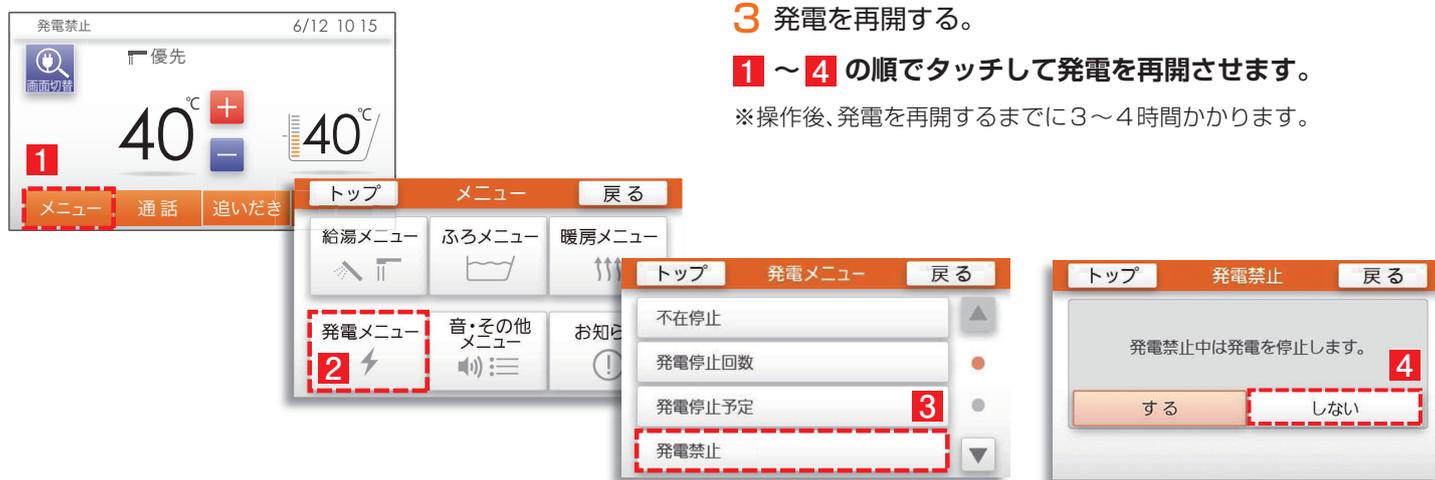
発電を停止させて発電停止予定を変更するには

- 1 発電禁止操作を行い、発電を停止します。
(5 ページ 強制的に発電を停止したい場合 参照)
- 2 発電停止後 24 時間以上経過した後、「発電停止予定」が「26 日後」になっていることを確認します。
 - 1 ~ 3 の順でタッチして「発電停止予定」を表示します。
※「26 日後」になっていない場合は、しばらく待ってから再度確認してください。



3 発電を再開する。

- 1 ~ 4 の順でタッチして発電を再開させます。
※操作後、発電を再開するまでに3~4時間かかります。



●発行

AISIN
アイシン精機株式会社
エネルギーシステム営業部

●販売店